

第2号様式（第3関係）

令和5年度第3回豊山町生涯学習推進審議会 議事録

1 開催日時

令和6年3月28日（木） 午前10時～11時30分

2 開催場所

豊山町役場3階 会議室1

3 出席者

(1) 豊山町生涯学習推進審議会委員 12名

| | | |
|-----------|-------|-------|
| 学識経験者 | 前田 治 | (会長) |
| 学識経験者 | 堀田 裕子 | (副会長) |
| 学識経験者 | 上原 直人 | |
| 教育関係者 | 近藤 良江 | |
| 教育関係者 | 小出 芳子 | |
| 教育関係者 | 高山 誠 | |
| 教育関係者 | 安藤 定雄 | |
| 教育関係者 | 柴田 昌治 | |
| 教育関係者 | 鈴木 育生 | |
| 教育関係者 | 伊藤 章代 | |
| 関係町民団体代表者 | 永末 猛 | |
| 関係町民団体代表者 | 浅井 恵子 | |

(2) 事務局 6名

| | |
|-----------------|-------|
| 教育長 | 北川 昌宏 |
| 教育参事 | 小出 泰司 |
| 教育委員会事務局長 | 安藤 憲司 |
| 生涯学習課長 | 栗山 直樹 |
| 生涯学習課生涯学習グループ主任 | 今井 栄佑 |
| 生涯学習課生涯学習グループ主事 | 丹羽 拓実 |

4 議題等

議題

- (1) 【諮問事項】部活動の地域移行について
- (2) 令和6年度の総合型地域スポーツ・文化クラブの企画・運営について
- (3) 令和6年度豊山町生涯学習のまちづくり実施計画について
- (4) 令和5年度豊山町生涯学習のまちづくり実施計画の進捗状況について

5 会議資料

令和5年度第3回豊山町生涯学習推進審議会（全12ページ）

6 議事内容

| | |
|-----|--|
| 教育長 | 本日は年度末の慌ただしい中、お集まりいただきましてありがとうございます。およそ1年半かけて、ご検討いただきました、中学校の部活動の地域移行について、本日は中間まとめの答申をさせていただきます。 |
|-----|--|

| | |
|------------|--|
| | <p>部活動は、学習指導面以外でも、スポーツ・文化の体験をする中で、達成感を経験し、社会性や協調性を身に付けるなど、大きな役割を果たしました。そして時代が移り、少子化や教員の働き方改革の対策が求められ、学校本来の教育機関としての役割を取り戻すという課題が急務となりました。こうした中で、部活動の地域移行について全国の自治体で検討が進められ、休日の施設のあり方や指導者の確保、大会運営のあり方、保護者負担の問題、こうした複雑困難な課題に取り組んでおります。</p> <p>さて、前回の中間まとめの素案から、回答期限が短いにも関わらず、多くのご意見をいただきましてありがとうございます。これまで蓄積していただいた地域の皆様の取り組みを活かしながらしながら、できるところから迅速に、この課題に取り組んでいきたいと考えております。本日の中間まとめをもとに、積極的に取り組んでまいります。本日も忌憚のないご意見を頂きますようよろしくお願いいたします。</p> |
| <p>会長</p> | <p>それでは、次第2の議題（1）「【諮問事項】部活動の地域移行について⑤」、事務局より説明を願います。</p> |
| <p>事務局</p> | <p>会議資料（P1）に基づき説明</p> |
| <p>会長</p> | <p>ただいま事務局から説明がありましたが、ご意見、ご質問はありませんか。</p> |
| <p>委員</p> | <p>議題（1）の4について、予算の確保について強く要望しましたが、そもそも、管理する側の教育委員会の方がしっかりとした部活の運営ができなかったため、多忙化に繋がったと思います。</p> <p>5月から県の教育委員会が人材バンクを活用するということで、県に確認したところ、掲載事項は、競技種目、場所、日時、時給とのことです。この時給について、スポーツ庁は1,600円にするとしており、あくまで自治体の予算によって変わりますが、部活動を今まで通り盛んにやるのであれば、予算の措置は必要で、これは部活動の地域移行を考えていく上で、核になる部分であると思います。そこを核としないで中間まとめをしているので、具体性が全く感じられません。</p> <p>また、同じ公立中学校でも地域によって部活動の種類には差がありますし、例えば名古屋市は小学校の段階で毎日違う講師が様々な活動を行っています。部活動の地域移行は非現実的なことではなくて、当たり前のように政令指定都市では行われています。これからの子どもたちのことを考えるのであれば、中間報告の段階で予算がまだ確保できていないのは遅いと思います。おそらく長いスパンを想定した審議会だと</p> |

第2号様式（第3関係）

| | |
|-----|---|
| | <p>と思いますが、予定よりも早く終わってもいいと思います。</p> <p>また、前回の会議で受け皿を多く作ると少子化だから、奪い合いになると言う意見もありましたが、少子化だからこそ環境を整えていくことによって、住民が増えると思います。今のペースではなく、もっとスピードアップして、核となる情報はどんどん出して意見をぶつけ、議論の内容を高めていきたいと考えております。</p> |
| 会長 | <p>財源確保のことでもう少し明確にということですが、事務局の方でタイムスケジュールや議会、担当課との関係もあるかと思えます。このことについて、回答できることはありますか。</p> |
| 委員 | <p>この前の会議で予算を組むようなことを話されていたかと思えますが。</p> |
| 事務局 | <p>予算についてはわくわくクラブの中学生の講師の方と今までボランティアで講師をしていた方に費用弁償をするという予算は組んであります。</p> |
| 教育長 | <p>冒頭でもお話ししましたように、令和4年の7、8月に集中的にこの問題について取り組むよう国からの指示がありましたが、全国の市町村から一斉にこれは難しいと意見がありました。</p> <p>これは古い歴史から、日本では欧米と違って地域のスポーツクラブではなく、学校が担っていたことが始まりです。戦後になっても部活による役割は大きく、その指導者も主に学校の先生が、そして場所も学校の施設を利用した経緯がありました。そこで、生徒指導の面でも効果がある、部活動を教員が支えてきたという流れです。</p> <p>その一方で、現在は教員の多忙化や教員のなり手不足ということがあり、部活動は先生の大きな負担の要素の一つであることがわかりました。どこの自治体も部活動の地域移行についてどのように取り組むのか大きな問題として受け止めております。例えば教員の負担軽減のため、休日のみ学校から切り離して地域の人にやってもらうにしても、継続的に指導できる方はいるのか。そうでなければ作らなければなりません。民間への委託という方法もありますが、民間の委託にどのようなものがあるか考える必要があります。</p> <p>加えて各スポーツ・文化ごとに課題がありまして、これらを全部解きほぐして整理しなければいけません。それは市町村でできるわけではなく、県や国で整理整頓していかなければ、現実的には解決に至りません。課題の中でも、保護者の負担が1番大きな問題と思っております。今まで先生方が指導していたことが、地域に移行するとすると、保護者の負担</p> |

| | |
|------------|---|
| | <p>を考える必要があります。</p> <p>中学校は義務教育ですので、できれば体験格差がないようにしたいと思っておりますが、これはどう解決していくのか等、どの市町村にもそれぞれやりようがあります。一部愛知県の中で、モデルとして中学校の部活動を地域に移行するという試行を行っているところもありますが、全て浸透するとは限りません。今のところ、町の限りある資源を使って、中学校の生徒たちの活動の場を整えていこうということでもあります。</p> <p>予算につきましては、中学校の先生たちには特殊業務が支払われています。決して情報などを小出しにしてきたわけではありませんが、できれば審議会の皆様が持っている地元の情報などを私たちに教えていただけると、それを政策に反映することができます。これらの課題は、教育委員会だけでは解決できません。皆様のお力を借りながら、子どもたちに文化・スポーツの体験させてあげたいのです。</p> <p>至らない部分を皆様の意見をいただきながら修正をし、町長に答申をすることで、今後の予算への反映や取り組みに活かしていきたいと思っております。</p> |
| <p>委員</p> | <p>今のお話が1年半前の議論であればわかりませんが、歴史を振り返るよりは今は定義を変える段階だと思います。そしてそれが本当にできることなのかどうかを議論するべきで、毎回同じような課題が上がってくるので、それは審議会を行っていく上である程度ブラッシュアップされていくものだと思います。</p> <p>予算を組まずに、今の資源でやりたいということですか。色々な体験をさせたいことはわかりますが、予算のことをこれだけ伏せてやるということは、あまり活発的にやらせずに、今ある資源で何年かやりたいということなのかでしょうか。それは審議会の場で言っていただかないと審議する側も何をどうやって言っているかわからないですし、できることやできないことのやりとりができればいいですが、全く問題定義が変わらないということが、しっかりとブラッシュアップできていない証拠だと思います。</p> <p>1つのプロジェクトで1年半かけてこのような状態であることは、あまり良くないと思っております。</p> |
| <p>教育長</p> | <p>できるところからやっていきたいということを申し上げておまして、ぜひご認識いただきたいということですが、この後の議題でも上がりますが、総合型地域スポーツ・文化クラブの運営につきましても、休日における子どもたちの居場所や、文化・スポーツの体験の場を設ける観点から、</p> |

第2号様式（第3関係）

| | |
|-----|---|
| | <p>プログラムを増やしております。これについても予算を頂きながらやっておりますので、中間まとめで完了かということでは決してなくて、これからも積極的に進めていくつもりであるということだけはこの場ではっきりとお話しさせていただきます。</p> |
| 会長 | <p>今後スピードアップして財源確保について皆様と一緒に話し合っていくということで、今回は基本的な考えを示すという中間まとめになっていると思いますので、基本的な考えを示す観点から、議題（1）について何か他に意見があればよろしくをお願いします。</p> |
| 委員 | <p>わくわくくらぶの事業に携わっていますが、この前反省会があって、中学生が来年度ぜひやりたいですという意見がありました。人数を増やしたいけれども指導者の高齢化により、体力がないので、12名という定員の枠を超えられなくて、その中学生が来年度やれるかどうか不安です。</p> <p>人気があるときは抽選のため、かつては30名受け入れたこともありましたが、高齢化の問題で文化系のわくわくくらぶは同じような問題を抱えているかと思いますが、そこで終わってしまっています。素案にもありましたが、社会教育センターの実習室を利用するには道具のことや掃除のことがあるのでハードルが高いです。</p> <p>例えば活動を中学校でやっていただいて、陶芸用の土だけ持っていき自由にやれる企画だったら少人数でも指導できると思います。色々な案がないため、部活動の中でしか考えることができないため、そのあたりをぜひ指導していただきたいと思ひますし、予算のことについては、皆様ボランティアでやられているのでわからないですが、続けてやりたいという声を大事にしたいので、中学生で抽選に漏れた時の解決案を考えたいです。</p> |
| 教育長 | <p>文化協会の団体も後継者不足ということで、縮小していることは大きな課題であります。諮問文の中にあえて載せさせていただきました、生涯学習体系の再編をしていきたいということです。新しいものもあれば、後継者がいなくて消滅するものもある。ただ、もう一度かつての枠組みではなくて、別の取り組みの仕方により、文化の継承や体験をしていただけたらよいのではないかと思います。</p> |
| 会長 | <p>場所の確保や指導者の確保など引き続きの課題になってくると思ひます。</p> <p>他に何かご意見はありますか。よろしければ、議題（1）につきまして、中間まとめ（案）を適当と認めてよろしいでしょうか。承認いただける方は挙手をお願いいたします。</p> |

第2号様式（第3関係）

| | |
|------|--|
| | <p>（全員挙手）</p> <p>全員の挙手により中間まとめ（案）は適当と認められました。それでは、これから中間まとめを町長へ提出いたします。</p> |
| 事務局長 | <p>ここで、会長から町長へ中間まとめをお渡しします。</p> <p>（会長から町長へ中間まとめが渡される）</p> <p>それでは、鈴木町長よりご挨拶申し上げます。</p> |
| 町長 | <p>皆様2年に渡り計5回ほど審議いただきまして、ただ今、会長から中間まとめをいただきましたこと厚くお礼申し上げます。</p> <p>中学校の部活動の在り方については、文部科学省がどのように考えているのかというのが不明確で、地域に任せればよいという流れを強く感じております。</p> <p>実は子どもから手紙が届きまして、そこには中学校に入りたい部活動がないけれど、なぜ設置してくれないのかということでした。これはそもそも学校の部活動の仕事というのが誰のニーズに対して設定されているのか非常に不明確で、一つの自治体の学校に任されてしまっているというのが現状です。地域の特性を考えてやっていくしかありませんが、最低限のラインを財源も含め保証して欲しいと思っております。地域の移行ということですが、これは平日の部活動と地域がどうやって結びつくのか、指導者の確保が学校と地域で連携できるのかという大きな課題があって、国の動向を見ていると、将来的に地域の方が受け皿を作り、それが学校教育の方が指導者に入っていくかざるを得ないという状況に流れていくのではないかと思います。</p> <p>そうなるとう非常に財源や指導者の確保という意味でも大変な課題を持っているのは事実で、例えば都市によっては民間のクラブに全部お願いして、クラブが学校の方へ入っていくところまで進んでいるところもあります。</p> <p>いずれにしても、これは大きな課題ですので、今回中間まとめということで、引き続き皆様からご意見をいただいて、子どもたちの放課後、休日の在り方について、順次進めていき一生懸命取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。</p> |
| 会長 | <p>続きまして、議題（2）「令和6年度の総合型地域スポーツ・文化クラブの企画・運営について②」、事務局より説明を願います。</p> |
| 事務局 | <p>会議資料（P2～P3）に基づき説明</p> |
| 会長 | <p>ただいま事務局から説明がありましたが、この議題に関して、ご意見、ご質問はありませんか。</p> |
| 委員 | <p>もともと、わくわくくらぶというのは、小学校の土曜日の</p> |

第2号様式（第3関係）

| | |
|-----|---|
| | <p>学校がなくなることからその居場所づくりとして出来たものだと聞きました。だから土曜日の午前中に開催しているものばかりなのですね。そうするとたとえクラブがたくさんあっても、クラブ同士の日時が被っているので、参加できないということがあります。したがって、土曜日の午前に限らず、土曜日の午後や、日曜日に行くことで、日時をばらけさせれば、子どもたちが充実した活動をできるのではないかと思います。</p> <p>もう一つは、指導者の継続的な補償について、うまく指導者の入れ替わりを繋げていけるような仕組みを作るべきだと思います。人材バンクを活用することも良いですが、例えば、陶芸であれば、小学生はすぐに指導者にはなれないので、大人向けの教室をやって、大人を育てて指導者にできるような仕組みを作るのもよいと思います。</p> <p>それと子どもたちの要望として、今の部活動をやりたいという人が多かったので、それは進めていって、その一方で、今ない部活動も需要があれば、出来るところから進めていくということでしたので、その方針でいけば良いと思います。ただ、昔からの考えもありますので、地域に移行するためには、少しずつ浸透させていかなければならないと思います。</p> |
| 会長 | 開催日時や指導者の後継者問題について等、何か事務局であればお願いします。 |
| 教育長 | やりたいことを求めるのではなく、子どもたちが自分の力でクラブを作るというのも素晴らしいことだと思います。子どもの力を信じ、大人がバックアップすることもあってもよいと思います。 |
| 委員 | 講座と連動しながら後継者を育成する企画をしてもよいと思います。子どもの受け皿が増えていることについては、すごいことだと思います。その一方で、このノウハウを地域移行の方でも活かしてほしいと思います。 |
| 教育長 | 生涯学習そのものが自分たちの学んだことについて、指導者として育ち、これを還元するという事になっておりますので、ただ今のご意見ありがとうございます。 |
| 会長 | <p>指導者の育成プログラムも今後必要になってくるかと思えます。</p> <p>それでは、議題（2）につきまして、承認いただける方は挙手をお願いいたします。</p> <p>（全員挙手）</p> <p>全員の挙手により議題（2）は承認されました。</p> |
| 会長 | 続きまして、議題（3）「令和6年度豊山町生涯学習のまちづくり実施計画について」、事務局より説明を願います。 |

第2号様式（第3関係）

| | |
|---------|--|
| 事務局 | 会議資料（P4～P6）に基づき説明 |
| 会長 | ただいま事務局から説明がありましたが、この報告に関して、ご意見、ご質問はありませんか。 |
| 委員 | 生涯学習プログラムについて、年に2回生きがいタウンでPRするということですが、後継者不足や講座が定員に満たないという状況ならば、講座の様子を動画にてPRして欲しいです。今は紙媒体より、動画の方が伝わるので、TikTok等活用して町民に広く伝えていただきたいと思います。 |
| 委員 | わくわくくらぶの将棋は2名しか参加していません。将棋はすごくブームなので、これだけしか参加されないのは、宣伝不足だと思います。将棋のやっている風景を宣伝するのもよいと思います。 |
| 委員 | わくわくくらぶの指導者に密着する動画も面白いですね。 |
| 課長 | わくわくくらぶについては、紙媒体にて対象者全員に配付しております。 |
| 委員 | 今の若者は動画のような動くものに反応すると思います。人間の心理から、特に若者は感情で動くので、動画は効果的だと思います。 |
| 課長 | 本町はケーブルテレビやLINE等で宣伝しておりますが、子どもたちに届いていないようで、何か届く方法をアドバイスしていただけますか。 |
| 委員 | 単純な方法として、例えば町はInstagramをやっているかと思いますが、町としてやるのではなく、細分化してわくわくくらぶ個人で動画を提供し、町のフォロワーを通じて輪を広げていきます。その中でわくわくくらぶごとに動画を作成して届けるという方法です。 一番大切なことは、伝えたい世代が、何の媒体を使って情報を得ているのかということです。そこで動画を発信して、輪を広げていけば伝わると思います。 |
| 課長 | 世代によって情報を得る媒体が違うので、それに応じて上手く活用していきたいと思います。 |
| 委員 | 今回のわくわくくらぶの件ではSNSによる手法を用いる方が効果的だと思います。 町の行事の時に、子どもたちに直接職員がアカウントのフォローを勧めて、増やしていくのもいいと思います。 |
| 委員 | SNSのQRコードを利用すると若者は利用しやすくなると思います。申し込みも活用するとよいかと思います。 |
| 事務局（主事） | 申込の方法については、来年度の4月から電子申請化します。 |
| 会長 | 私の大学の募集もHPではなくSNSを活用する流れに |

第2号様式（第3関係）

| | |
|---------|---|
| | なっております。 |
| 委員 | <p>大学生にもなればスマホを持つことは当たり前かもしれませんが、今の小中学生はほとんど持っている中で、持っていない方もいるので、そうでない方のことも考えてほしいです。動画による広告を重視して、スマホの所持に拍車をかけるのもどうかと思います。</p> <p>また、動画だけだと全体像が分からないので、一覧などは紙媒体のものも残してほしいです。</p> |
| 委員 | <p>スマホを持たなくても対応できるような紙媒体も残す必要はあるかと思いますが、公平性を考えず、宣伝のことだけを考えるのであれば、多いマーケットに標準を合わせる方が戦略的と考えます。</p> |
| 委員 | <p>今の学生は本当にメールを使わないので、メールを送っても、返信がないことがあります。自分はSNSの媒体を使わないので、その世代に伝える難しさを感じています。</p> |
| 会長 | <p>各事業、積極的にPRすることが非常に大事なので、そのような方法を探っていくということがいいということですね。</p> |
| 委員 | <p>基本的に賛成の立場ですが、個人情報やセキュリティーの面で引っ掛かります。子どもにももちろん教えなければいけません。大人もしっかりと線引きして、セキュリティー対策をして欲しいです。</p> |
| 委員 | <p>申込の方法ですが、Google フォームはむしろセキュリティーがしっかりしているので、そういうのを活用するとよいと思います。</p> |
| 委員 | <p>申し込みは小学生も中学生も直接できるのですか。できるということであれば、親の同意なしでもできるということですね。それで大丈夫ですか。</p> |
| 委員 | <p>親の同意がないことが心配なのであれば、親のスマホで親が子どもの名前と連名で申し込むという方法もあります。いずれにしても、ネット上の申込は利便性が高いと思います。</p> |
| 会長 | <p>ありがとうございます。</p> <p>それでは、議題（3）につきまして、承認いただける方は挙手をお願いいたします。</p> <p>（全員挙手）</p> <p>全員の挙手により議題（3）は承認されました。</p> |
| 会長 | <p>続きまして、議題（4）「令和5年度豊山町生涯学習のまちづくり実施計画の進捗状況について②」、事務局より説明を願います。</p> |
| 事務局（主任） | <p>会議資料（P7～P8）に基づき説明</p> |

第2号様式（第3関係）

| | |
|-------------|---|
| <p>会長</p> | <p>ただいま事務局から説明がありましたが、この報告に関して、ご意見、ご質問はありませんか。 （意見・質問なし） それでは、議題（4）につきまして、承認いただける方は挙手をお願いいたします。 （全員挙手） 全員の挙手により議題（4）は承認されました。</p> |
| <p>会長</p> | <p>続きまして、次第3の「その他」、事務局から何かありますか。</p> |
| <p>会長</p> | <p>特にないようですので、議題につきましては、これをもちまして終了いたします。皆様のご協力により、議案のご承認賜り、ありがとうございました。</p> |
| <p>事務局長</p> | <p>会長、議事の進行ありがとうございました。 本日は長時間にわたり、ご審議いただきまして、誠にありがとうございました。 これをもちまして、第3回豊山町生涯学習推進審議会を終了させていただきます。</p> |